

よこはまユースレター

発行／公益財団法人よこはまユース
tel.045-662-3716 fax.045-662-7645
URL <https://yokohama-youth.jp/>
Eメール soumu@yokohama-youth.jp

地域や団体の皆様とともに青少年活動を推進します！

よこはまユースでは、多くの皆様と連携しながら青少年活動を実施しています。本号では、ヨット体験乗船会、カヌー体験教室、高校生ボランティア、講師派遣事業についてご紹介します。

海と自然を満喫！『ヨット体験乗船会』

放課後キッズクラブでは、様々な団体からのご支援をいただき、こどもたちに貴重な体験活動の機会を提供しています。

毎年6月・9月には、一般社団法人横浜ヨット協会さんから『ヨット体験乗船会』にご招待いただいております。こどもたちに大変人気があります。

6月21日(土)には、太田小・寺尾小・桜井小キッズクラブの児童28人が乗船会に参加しました。はじめに、安全航行に不可欠なロープワークの基本を学び、いよいよ出航。風を受けヨットは斜めに傾いて帆走します。帆先に座るとより風を感じることができました。波の影響で少し早めの帰港となりましたが、こどもたちはヨットでの時間を堪能して大喜び。海と自然を知るとても貴重な機会となりました。



高校生ボランティアが地域のイベントで大活躍！

さくらリビングでは、青少年の社会参加への意欲を育むため、地域の活動団体やイベント主催者等と連携し、青少年のボランティア活動をコーディネートしています。

6月8日(日)、にしとも広場の主催で開催された親子イベント『みんなで！みちあそび』には、4人の高校生がボランティアとして参加しました。この事業は未就学児の親子に、家ではできない水遊びやチョークでのお絵描きなどを楽しんでもらおうというイベントで、高校生たちはこどもたちと遊びながら優しく見守りました。色水を混ぜて好きな色を作ったり、チョークを手に塗って地面や建物の壁に手形をパタパタつけたり、自由な発想で遊ぶ子どもたちを見て、周りの大人たちも自然と笑顔に。最後はみんなで後片付けをして終了しました。

高校生たちからは「小さい子との接し方など新しい学びがたくさんあった」「人と関わるボランティアがとても楽しかった」といった感想が寄せられました。



初めて見る海からの景色！『のじまカヌー体験教室』

研修センターのカヌー事業は2008年から続く野島ならではの人気企画で、今までに延べ4,500人以上が参加しています。

6月14日(土)には、NPO法人横浜金沢カヌークラブの皆様のご協力のもと、小中学生を対象に『のじまカヌー体験教室』を実施しました。今回は初めてカヌーを体験する小中学生9人と一緒に平潟湾でカヌーツーリングを行いました。出発前は参加者それぞれが不安を抱えていたようでしたが、海に出るとそんな心配も吹き飛び、普段とは違う景色や魚を見ながら、気が付けば金沢八景駅前まで往復4キロ弱、1時間半ほどのツーリングとなりました。戻ってからも「まだ乗りたい！」とカヌーから降りずに水上で遊ぶ参加者もいて、とても楽しい思い出になったようです。

毎年、6月から9月にカヌー体験教室を開催しており、親子参加の回もあります。ぜひ、金沢八景の海を冒険してみてください！



皆様のご相談にお応えします！『講師派遣』

日頃から、団体や企業の皆様から「青少年が置かれている現状を知りたい」「地域の青少年に対して、自分たちにもできることがあれば力になりたい」といったご相談をいただいております。こうしたご相談にお応えするため、法人職員を派遣し、青少年の現状や抱える課題、居場所づくりの意義、体験活動の重要性などをテーマに研修や講演を実施しています。

先日大学から「ユースワークについて講義をしてほしい」との依頼があり、職員が当法人の取組みや青少年を取り巻く課題についてお話する機会がありました。当日は、約140人の学生に受講していただきましたが、青少年と関わる活動やボランティアへの関心が高く、なかには既に担い手として活動している方もいて、とても頼もしく感じました。

講師派遣以外にも、団体や企業の意向を伺い、各々の特性に合わせたプランや活動の提案も行っていますので、お気軽にお声かけください。



こども・若者の声を発信する取組みを紹介します！

——ワカモノのコエをハッシンする活動報告会——

事業系の『高校生×社会つながる PROJECT』と育成センターの『知る、伝える。ボランティア』で活動する大学生が合同で活動報告会を実施しました。

当日は『高校生×社会つながる PROJECT』で活動する学生が企画イベントを発表。また、『知る、伝える。ボランティア』に参加している大学生は、ボランティア活動を通して得た学びを5分間のスピーチで報告しました。横浜市の職員にもご参加いただき、若者の声を直接伝える機会となりました。

報告会を終えた大学生からは、「普段、社会に対して漠然と抱いている気持ちを言語化することは難しかったが、市職員の方がいらっしゃるなかで自分の思いを話したことは貴重な経験になった」という感想がありました。

この経験は、若者が自身の考えを振り返り、他者に伝える力を養う機会となりました。自らの言葉で考えを表現できるような場を今後も大切にしていきたいです。



＼青少年の交流・活動支援事業(さくらリビング)の次期運営団体に選定されました／

ご報告が遅くなりましたが…「青少年の交流・活動支援事業」の次期(2025年4月1日～2030年3月31日)運営団体の公募が行われ、当法人が応募した結果、運営団体に選定されました。これからも、地域の皆様とともに青少年が人とのつながりや交流、多様な体験を積み重ねられる場を提供し、一人ひとりの『居場所づくり』を支援していきます。

＼第64回『爆笑！濱っ子寄席』を開催します／

テーマは「笑ってヨコハマの青少年育成」。皆さんに笑顔をお届けします！

<出演(予定)>

柳亭市馬、柳家権太楼、桂文治、柳亭小疵楽、柳家権之助、遠峰あこ 他

・日時：11月14日(金) 開場17時30分/開演18時00分

・会場：関内ホール大ホール

・料金：S席(1列～17列)4,000円/A席(18列以降)：3,500円(座席指定不可)

・チケット予約・販売：9月16日(火)9時～

☎045-662-3716(よこはまユース総務課)

*やむを得ない事由により事業内容を変更する場合があります。

詳細はよこはまユースのHP(右記QRコード)・Xをご覧ください。



Thank you for your support.

ありがとうございました！

●寄附金協力者(順不同、敬称略)

【団体名】ブックオフコーポレーション(株)/(有)武/横浜野球連盟/港南区子ども会連絡協議会/(株)エイコープリント 柴町内会/特定非営利活動法人ともに浜をつくる会/早川運輸(株)/横浜市退職小学校長会

【個人名】荒巻 喜代子/飯塚道子/乾英昭/犬塚善一朗/岩澤幹夫/太田京子/大槻恵津子/尾崎正和/片岡喜久江/加藤輝代 酒井勝己/坂爪正博/篠崎浩子/武久美子/岳野万里夫/田上恭孝/冢田三枝子/坪内一/出口晴基/中村輝次 沼尾実/橋本康正/濱倉公子/原田享子/樋口清美/古澤竜夫/巻口徹/松井孝子/松本研/松本小寿恵/眞鍋明文 三橋ソネ/山本亜紀子/吉田修/若木一美

2025年3月1日から2025年6月30日までの寄附金

◆ユース賛助会費	48件	249,000円
◆一般寄附金	14件	47,004円



厳しい暑さが続きますね。年々、暑さ対策グッズも充実し、今年はハンディファンに加えて、首元を直接冷やすネッククーラーもよく目にするようになりました。日傘はスマホより軽くなり新商品もたくさん出ています。皆さんのおすすめの暑さ対策は何ですか？私は、サウナで整うのが至福の時間です。体温調節機能が活性化され、夏バテや熱中症の予防にもつながるそうです (oldrookie)